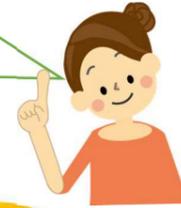


◆衣類の取り扱い表示マーク変更（洗濯マーク） H28年12月より

ご存知でしたか？衣類についていた洗濯表示マークが世界標準に変更になりました。これまでの22種類から41種類にふえたので、衣類の取り扱い情報を詳細にお知らせできるようになったそうです。新しいマークの意味を覚えておくと便利です。

セーターを手洗いしようとしてタグを見たら???
何これ?(@_@ ネットで調べたら変更になっていました。知らなかったあ〜。マークの意味を知ってお気に入りの服を長く大切に着たいです！



5つの基本記号

5つの基本記号: 家庭洗濯 (洗濯機), 漂白 (酸素系漂白剤), 乾燥 (タンブル乾燥), アイロン, クリーニング (ドライクリーニング)

新しい洗濯表示 平成28年12月 から

洗濯のしかた: 95, 70, 60, 60, 50, 50, 40, 40, 40, 30, 30, 30, 40, 家庭での洗濯禁止

乾燥のしかた: タンブル乾燥 (2段階), 自然乾燥 (5段階)

アイロンのかけかた: 底面温度200℃, 150℃, 110℃, アイロン仕上げ禁止

クリーニングの種類: ドライクリーニング (P, F), ウェットクリーニング (W)

新しい「取扱い表示」の記号と意味

家庭での洗い方: 40, 40, 40, 押し洗い, 家庭での洗濯はできません

漂白: 酸素系漂白剤, 塩素系漂白剤, 漂白剤は使えません

乾燥: タンブル乾燥, 自然乾燥, 乾燥機は使えません

アイロン仕上げ: アイロンは掛けられます, アイロンは掛けられません

クリーニング店での洗い方: ドライクリーニング, ウェットクリーニング, ドライクリーニングはできません, ウェットクリーニングはできません

例え、このように表示されます。 (タグのイメージ)

漂白のしかた: 塩素系及び酸素系の漂白剤を使用して漂白ができる, 酸素系漂白剤の使用はできるが、塩素系漂白剤は使用禁止, 塩素系及び酸素系漂白剤の使用禁止

たくさんあってすべて覚えられませんね 保管すると便利です

覚えて上手に洗濯しよう!

昨年より、衣類についている取り扱いマークがかわりました。消費者庁 HP より